

HVT 2.0

簡易取扱説明書

このガイドでは、HVT 2.0 装置の設定と操作の基本的な手順について説明します。Vapotherm HVT 2.0 装置を使用する前に、取扱説明書を確認してください。当社の Web サイト (www.vapotherm.com) から入手可能です。

治療を開始する

- ・ コンセントに電源コードを差し込み、酸素供給源に接続します。
- ・ カニューーラを患者に装着します。
- ・ ディスポーザブル患者回路 (DPC) を挿入します。
- ・ 上記の手順でユニットの電源が自動的に立ち上がらない場合、装置の [電源] ボタンを押します。
- ・ 画面上で患者インターフェイスタイプを選択して流量範囲を設定し、[確定] を選択します。
- ・ 滅菌水バッグを吊るし、接続します。必要に応じてチューブのクリップを外し、注入を開始します。
- ・ 装置で治療パラメータを設定します。
- ・ プライミングが完了したら、画面の [治療を開始する] ボタンを選択します。
- ・ 画面上の温度が 33°C 以上に達したら、カニューーラをデリバリーチューブに接続します。



治療を中断してシャットダウンする

- ・ カニューーラを患者から外し、回路と滅菌水バッグを HVT 2.0 装置から取り外します。
- ・ [電源] ボタンを押して、装置の電源を切ります。
- ・ 電源コードをコンセントから抜きます。
- ・ 回路、滅菌水バッグ、およびカニューーラは、地方自治体および国の規制に従って廃棄してください。
- ・ 取扱説明書の指示および病院の方針に従って装置を消毒します。

治療を中断/一時停止する

- ・ 画面の [治療を中断する] ボタンを選択します。
 - ・ 確認ポップアップ画面の [はい、中断します] を選択して確定します。
 - ・ 装置はスタンバイモードになります。
- 注:** 治療を再開するには、[治療を開始する] ボタンを選択します。

適応/使用目的

HVT 2.0 システムは、自発呼吸をしている成人および小児 (5 kg 以上) の患者に、加温および加湿された高流量呼吸ガスを供給することを意図しています。この装置は、病院および亜急性期施設での使用を意図しています。この装置は、医療用空気/酸素の混合ガスに温度と湿度を加え、一体型酸素分析計で正確な空気/酸素の混合ガスの完全性を確保します。流量は、カニューーラを介して 5 ~ 45 L/min (BTPS) にすることができます。

HVT 2.0 は、病院内で呼吸困難/低酸素血症を伴う自発呼吸患者の換気サポートをするために、酸素供給と High Velocity Therapy を提供します。HVT 2.0 は、患者の総合的な換気要件を満たすことは意図しておらず、現場搬送中に使用することを意図していません。

禁忌: 一般

自発呼吸をしていない患者、気道を保護できない患者、または鼻咽頭腔への鼻腔経路が解剖学的または損傷により閉塞している患者には適していません。HVT 2.0 システムは、閉塞性睡眠時無呼吸 (OSA) やいびきの治療には使用できません。HVT 2.0 は現場搬送用ではありません。HVT 2.0 は、磁気共鳴画像装置 (MRI) 環境下で既知の危険性があります。磁気共鳴画像装置 (MRI) 環境下では使用しないでください。

注: HVT 2.0 を使用して酸素を補給する場合は、パルスオキシメーターなどで追加の患者モニタリングを行う必要があります。



100 Domain Drive
Exeter, NH 03833
Tel: 603.658.0011
USA

特許取得の可能性がります
www.vapotherm.com/patents

CH REP

AJW Technology Consulting GmbH
Kreuzplatz 2
8032 Zurich (Switzerland)
Phone: +41 446 880 044

EC REP

AJW Technology Consulting GmbH
Breite Straße 3
40213 Düsseldorf (Germany)
Phone: +49 211 54059 6030

一般的なアラームと警告

メッセージ	説明と対処方法	メッセージ	説明と対処方法
セーフティバッテリーの不具合	内蔵セーフティバッテリーが検出されません。 対処法: バッテリーを取り付けます。Vapotherm サービスプロバイダーにお問い合わせください。	ガス温度が下がっています	準備に時間がかかりすぎました。 対処法: 治療を中断してアラームを解消します。その後、治療を再開します。アラームが続く場合、Vapotherm サービスプロバイダーにお問い合わせください。
電源が接続されていません	内蔵セーフティバッテリーで装置に電力を供給しています。 対処法: 装置の電源コードをコンセントに差し込んでください。	装置の温度が高くなっています	装置内部の温度が高すぎます。 対処法: 装置の背面と下部にある通気口が塞がれていないことを確認してください。
治療中に回路が外されました 治療	ディスポーザブル患者回路 (DPC) が治療中に外されました。 対処法: アラームを確認し、回路を挿入し直してください。	酸素濃縮器エラー	測定された酸素濃度がユーザーが選択した値と一致しません。 対処法: [酸素供給源] メニューで選択した値が、接続されている酸素濃縮器と一致しているかどうか確認してください。
チューブの閉塞/ 詰まり	デリバリーチューブ/カニュラが塞がっています。 対処法: デリバリーチューブとカニュラのねじれ、締め付け、または障害物を取り除いてください。		
滅菌口がありません	滅菌水が空です。 対処法: 滅菌水を交換してください。		

ディスポーザブル患者回路エラー

説明	対処方法
ディスポーザブル患者回路内でエラーが発生しました。治療が中断されました。	<ol style="list-style-type: none"> [治療を開始する] を選択して、治療を再開します。 エラーが再発した場合は、Vapotherm サービスプロバイダーにお問い合わせください。

システムエラー

説明	対処方法
内部センサーでエラーが検出されたか、システムエラーが発生しました。治療が中断されました。 [詳細] ボタンを選択して、エラーコードを表示します。 注: エラーコードは、問題の性質を判断する際に役立ちます。	エラーが発生した場合は、治療を再開できません。 <ol style="list-style-type: none"> 装置の電源をオフしてから、もう一度オンにしてください。 アラームが再発する場合は、Vapotherm サービスプロバイダーにお問い合わせください。



テクニカルサポート
電話番号: +1 855.557.8276 (米国)
+1 (603) 658-5121 (その他の国)
ts@vtherm.com



CE 0297



VAPOTHERM

43000659-JA Rev A 05/2022